

★親愛なるロータリアン各位

青少年交換（ロータリーの最も成功した活動の一つ）は世界各国の地区内のクラブを参加させたプログラムです。或る若い交換学生はこのプログラムの真価について次のように証言しています。

「交換学生は10年間の大学生活でも習えないような事を学びます。彼には親善大使として、自国のために多くの友人を作る機会が、与えられているのです。今、私は、ここへ来たからこそ立派な市民となるためのよりよい準備が出来たと確信しています。そして私の人生のこの一年を無駄にしなかったと確信しています。私は人生より何を望むかについて自覚しつつ、又いづれの場所に於ても得られないような、人々また訪問先についての思い出に満たされて帰国いたします。」

各地区に於て、次学年度の青少年交換を効果的なものとするため、クラブが準備を整えられるには今が絶好の機会です。

★緊急援助の要請

インド3地区をおそった洪水による被害を救うため、Moradabad R.C. 会長のDr.R. D. Gupta が救援を訴えています。ロータリーを通じて寄付金を送られたいクラブは、国際ロータリー払いの小切手（目的を明示すること）をエバンストン市在の中央事務局へ送り、直ちにそのための送金をすることができます。

Pakistan の広い地域が洪水に襲われました、義えん金品は元地区ガバナーKasim — Dada, Shirin Manzil, Randal, Poad, P. O. Box 7429, Karachi 3, Pakistan が主催する「Pakistan Rotary Flood Relief Fund」委員会宛に直接送られても結構です。West Africa のChad, Niger, Upper Volta, Mauritania, Senegal に発生した干ばつは何百万人の人々に飢餓をもたらしました。これに対する援助を希望するクラブは第210地区のガバナーFrancois Amorin, Bp 50, Cotonou, Atlantique, Dahomey 宛に直接ご連絡下さい。

尚、上記地域への義えん金品は国際救済機関を通じて送られても結構です。

●出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 11. 21	55名	41名	14名		
48. 11. 14	55名	40名	15名	12名	94.56%
在函クラブ	(11/6) 函館東R.C. 97.97%	(11/8) 函館R.C. 94.08%	(11/9) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第474回例会欠席者

大嶋・飯田・岩塚・大井・杉本・森(正)・小村・成田・川筋・平野・戸栗・沢村・山内(文)・平山 (14名敬称略)

次回例会日 12月5日
プログラム「人権週間に因んで」 函館地裁判事
逢坂 芳雄氏

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3階
☎ (0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎ (0138) 23-8751
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

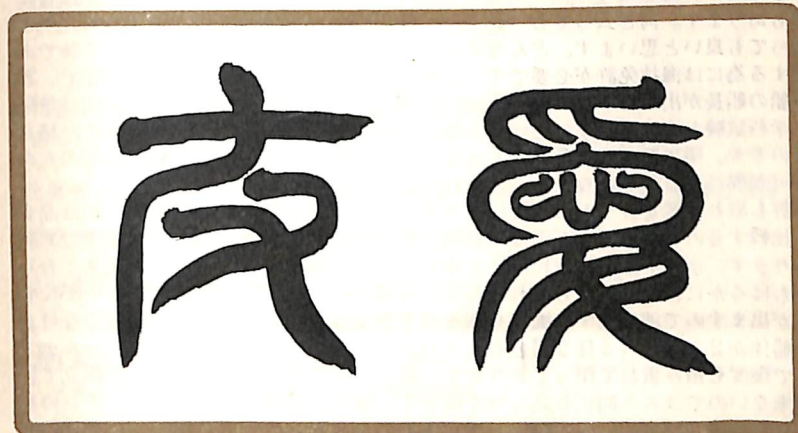
1973. 12. 5

第476回例会

1972~1973 第22号

「A Time for Action」今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



友愛 戸崎孝二 会員

本日のプログラム

「人権週間に因んで」 函館地方裁判所判事
逢坂 芳雄氏

第475回例会記録

- ◎司 会 青柳 喜一副会長
- ◎ビジター 室 蘭R.C. 富田 嘉市君 (水産物配布)
- 函 館R.C. 石塚弥一郎君 他10名
- 函館東R.C. 島田 栄一君
- 函館五R.C. 五十嵐匡俊君
- 亀 田R.C. 桜井 清勝君
- ◎齊 唱 それでこそロータリー

◎卓話「釣り談義」松本 修会員

夏のレジャーから「釣り」を含めて海洋レジャーと云う点から申しますと、やはりモーターボートが主役として登場致します。ここ数年来モーターボートの普及は目覚しく陸上の交通混雑、スピード制限等により自動車ではドライブの爽快感をほぼ得られない事情もございまして、急激に海上に進出して来た感があります。現在全国で約10万艘のモーターボートが使用されており、年々約30%の割合で増加しております。当地函館市でもマリナーが出来て以来急激に増加し、現在当ホテルの裏に有るモーターボートの基地である国際マリナーに属している艘数が30数艘あり、更に個人で保管している物も含めすと約50艘ほどになります。今後増々増加する事が予想されます。所有の目的は圧倒的にレジャー用であり、海上水害で陸路が不通になった時にどうしても行わねばならない用事があり、海上からモーターボートで行って約束を果す事が出来、思わぬ時に役立つ事もあります。何と云っても「釣り」に使用している方が多く、そのために所有すると云っても良いと思います。どんな小さなボートでもエンジンの付いている物であれば操縦する為には海技免許が必要です。これは小型船舶操縦と云う資格が必要で、20トン迄の船の船長が出来ます。この免許は2週間(1日3時間~4時間づつ)海技学院に通い、学科試験と実施試験を行ない、合格者に対して運輸大臣が交付するカナリ格式の高いものです。明年度からは免許制も大型と小型の資格が変わるようで極く小型のものは多分許可制度になるのではないかと云われております。

さて免許も取れて船を買うと云う段になりますと、これが又高価なもので、私は商売柄、車と比較するのですが500万円位の外車と船とでは、はるかに車の方が豪華であり立派であります。ボートは船体がFRPと申しまして、強化プラスチックで出来ており木製よりもはるかに軽量で強度も秀れており、時速50K~60K速い船では75K~85Kもスピードが出ますので波に対する衝撃も我々の予想より強くよほど丈夫な材質でなければ時には船体が2つに割れる様な場合もあり材質はプラスチックに線を入れモールドインク方式で幾度でも積み重ねて作っております。従って車の様に1つのラインで組立てて行く事が出来ないのでコスト的にも高くつく様です。価格は船体の大きさのエンジンの馬力により異なりますが16フィートの船体に140馬力のマリンエンジンを搭載した標準的なボートで200万円前後です。モーターボートといちがいに申しまして種々の型や大きさがあり、ギリシャの海運王オナシス氏の所有するものは建造費は数十億円と云われ、型はコンパクトでも設備が揃っており、正に豪華な海上ホテルと云った感じです。

我々の所有の対象となるボートは屋根のないオープンタイプとハードトップが付くもののキャンピングのあるクルーザー型に分類されます。さて、このボートで釣りに行く訳ですが、釣を大別して陸地で行なうものと海上で船上から釣るタイプに分れ、陸の釣りは川や沼潮の淡水魚釣り海釣りに更に分け淡水魚釣りは家族揃ってのレジャー向で、磯釣りは相当技術と経験を必要とし、ベテランとピギナー等の差は大きく海釣りに神随は磯釣りであり、船上から釣るのは邪道であると云う人もおり、個々の好みの問題と云う事になるうかと思えます。私はモーターボートに依る海釣りが専門でございまして。私は根が不精な為、自分で動くことなく好きな場所に移動出来る便利さが適している訳です。

釣の対象となる獲物は春はアブラコ・マガレイ・ヒラメ・ホッケ、夏から秋には魚類が豊富でソイ・カレイの他トローリングによる漁法でフクラゲ・サバ・ブリ・カツオ・マグロの他当地名産のイカがあります。次に自慢話を一ツと云う事で先回戸井を基地にして大物釣りのマグロ釣りをトローリングで行ないました。エサは死んだものではないが、前夜イカを釣り翌日迄生かして置き、そのイカをエサにして運良く200Kクラスと思われる(値段にして100万円位)釣り漁師から教った通り約1時間以上もの長い間奮闘致しましたが10m先迄よせながら非常に残念ながら取り逃し、逃した獲物は大きいと云われますが本当に残念致しました。又、先般行なわれました当クラブの釣大会

の後で大淵迄行って参りましたその時は50センチ位のゴンタマグロを釣り上げマリナーに持ち帰り皆んなにトロをゴチソウ致しました。明年は是非大物を釣り皆様にトロをゴチソウ致したいと思って居ります。

又、イカ釣は函館名物で情緒豊かなものでアマチャーに取ってはとても楽しいもので夜の大門通りよりもニギヤかな明るい場所でプロは釣る(明るい電球を沢山つけてイカをよせて釣る為)。

このへんで良く釣れる魚で秋にトローリングでフクラゲ・サバ・カツオ等が良く釣れ先日会社へ出る前に少々出掛け20本ほどカツオを釣りましたが、ボウソウ沖で大体5月頃初カツオと申し、ずっと南下して九州まで行って北上して、このへんで10月に来るカツオを沖カツオと云い身がしまつて油がのって非常においしい魚です。これとフクラゲは上磯の矢不來あたりでは非常に良く釣れる様でございまして。当クラブの釣大会は不漁でしたが明年は是非大物と大漁を期待したいと思って居ります。

◎10周年記念誌編集委員会 報告 遠藤 尚義会員

去る11月22日、第2回内合せ会を午後7時から開催されました。

出席者 遠藤・森(秀)・熊谷・西巻・角谷・石橋・戸崎・高杉・吉井各会員

①記念誌の部数は120部 印刷は戸崎会員

②記念誌の大きさは札幌南クラブ創立15周年誌を参考に非常にハンデイで良い型なのでそのように決りました。

③写真は各年度毎のガバナー訪問順に載せる勿論10周年記念のスナップ。家族会のも載せる。写真の係は市川会員・下郡山会員。

④原稿は各年度毎の元会長(飯田氏・船矢氏)からも頂戴する。各会長原稿は平野会員に集めて載く。

⑤原稿の修正は委員会で分担して行ない広告を載せると経費が浮きますが品がよろしくないで載せないことになりました。

⑥記念式典の内容の写真は載せませんが、船山馨先生の講演を全部載せるか要約したものを載せるか問題になりましたが、色々掲載上の違反の事も有り後日検討する。

⑦記念誌のデザインは、角谷会員にお願いする。

⑧歴代幹事さんには各年度毎の年譜を書いて戴き原稿はすべて西巻会員の処に集めていただく事になりました。(49年1月末日まで)

⑨卓話の一覧表、出席率・会員増減のグラフ・新入会員・退会者のお名前も載せる。10周年誌編集委員会 遠藤・西巻・関本・熊谷・椎谷・石橋・松本・戸崎・歴代各幹事。

⑩お願い

1、記念誌に載せる各会員からの原稿を是非お寄せ下さい。

内容は クラブに対する感想文・ロータリー活動の在り方又は意見・俳句・短歌

なんでも結構ですからお願いします。

2, クラブに関するいい写真がございましたら下郡山会員・市川会員まで。

◎新入会員紹介

氏名 山 矢 信 推薦者 成田 勇司会員
やま や しん

住所 函館市弁天町13-15 TEL (0138) 22-1500

生年月日 昭和8年10月31日

勤務先及び職名 函館特殊塗装(株)専務取締役
(株)山矢商会 代表取締役

勤務先住所 上磯郡上磯町字七重浜27 TEL 49-0612
函館市弁天町13-15 TEL 23-7208

学歴 京都大学工学部中退

趣味 スポーツ・読書

結婚記念日 昭和35年10月8日

ご家族 奥様/芳子 昭和9年7月16日(函西高卒)
長男/卓 昭和36年7月16日(弥生小6年)・次男/圭 昭和41年2月
28日(弥生小2年)



◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 11. 28	55名	39名	17名		
48. 11. 21	55名	40名	15名	11名	90.91%
在函クラブ	(11/13) 函館東R.C. 97.96%	(11/15) 函館R.C. 95.08%	(11/16) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第475回例会欠席者

飯田・岩塚・杉本・小村・関本・下郡山・川筋・野村・平野・小笠原・成沢・佐々木・
沢村・駒井・山内(文)・渡部・石橋(17名敬称略)

次回例会日 12月12日

プログラム 「合唱談義」 弘前相互銀行函館支店長
石見 善二男氏

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3階
☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎(0138)23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

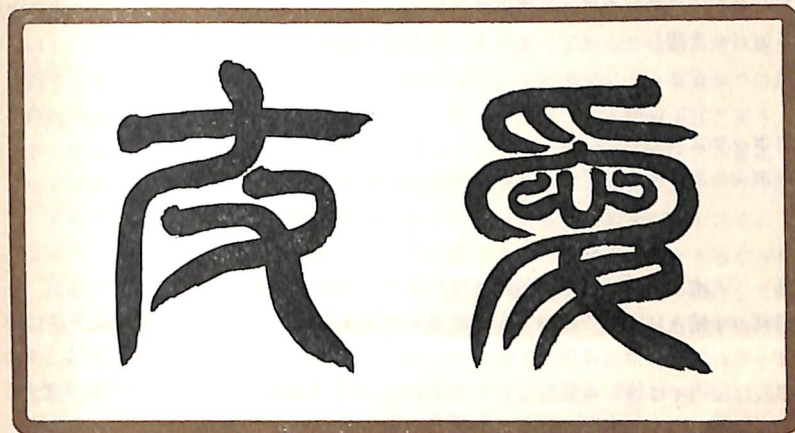
1973. 12. 5

第477回例会

1972~1973 第23号

「A Time for Action」今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



友愛 戸崎孝二会員

本日のプログラム

「合唱談義」 弘前相互銀行函館支店長 石見 善二男氏

第476回例会記録

- ◎司 会 駒井 幸一 会長
- ◎斉 唱 国歌君が代・奉仕の理想
- ◎ビクター 手 稲R.C. 若林 二郎君(建材販売)
- 小 樽 南R.C. 小松 清君(シニア)
- 七 飯R.C. 金子栄太郎君
- 函 館R.C. 池田 祐吉君 他6名
- 函 館 東R.C. 加野井正三君 他2名
- 函館五稜郭R.C. 小川 享君 他2名